

6年生 日光自然教室を終えて

6月の目標

- ◎生活目標…身の回りをきれいにしましょう。
- ◎清掃目標…決まった時間でしっかりやりましょう。
- ◎保健目標…歯を大切にしましょう。
- ◎給食目標…手をきれいに洗いましょう。

「うちどく(家読)」のすすめ

図書担当 佐野 梢

「うちどく」という言葉を聞いたことはありますか？

これは、家庭での読書の習慣を共有し、おうちの人とコミュニケーションを深めようという取り組みです。

学校では、毎週金曜日、1校時が始まる前の15分間行っている「朝読書」を中心として、図書支援員さんや図書ボランティアの皆さんの読み語りなどを通し、学校での読書習慣の定着を図っています。そこで、読書が習慣化し、読書の楽しさを知っている子供たちを中心に、家族みんなで本を読む「うちどく(家読)」という読書スタイルが近年注目されてきました。

「うちどく」に特別なルールはなく、家族みんなで好きな本を読んで、それについて話す、ということが基本です。「うちどく」の日を決めたり、同じ本を回し読みしたり、読んだ本をノートに記録したり…。同じ本をみんなで読めば会話もいっそう弾みます。また、お互いに本をすすめあう、家族そろって本屋さんで本を選ぶなど、読む本について相談しあうことでもコミュニケーションが生まれます。

ぜひこれからの梅雨の季節、「うちどく」を始められてはいかがでしょうか。

6月1日 運動会 ご声援ありがとうございました！



青井小音頭



一組

日光で 学んだことを 生かそうよ
 陽明門 くぐつてみると 別世界
 龍や寺 金に朱色に 日光に
 焼き方の 工夫されてる 益子焼
 戦場ヶ原 自然とふれ合い ハイキング
 家康の墓 ねむり猫が 監視する
 こま犬が 阿うんの呼吸で 悪はじく
 暗い夜 炎を囲んで ダンスする
 五重塔 成長するため 未完成
 日光で うかれていても 一人じゃない
 日光で 信頼深まり 協力だ
 鳴き竜の 鈴の音鳴り 幸せへ
 三猿は 人の人生 えがいてる
 三猿の 人生見習い 良き心
 大自然 華厳の滝の 水の音
 心に残る 最高の思い出 日光自然教室
 日光で 自然にふれて リフレッシュ

二組

日光から 歴史学べ 良い勉強
 益子焼 実はかき間の 兄弟だ
 東京より 空気がうまい 日光市
 日光で ヒルに気をつけ ハイキング
 益子焼 上手くできてるか 楽しみだ
 ねむりねこ 番犬のような 役割だ
 日光の 世界遺産は 大自然
 ここちよく 耳をすませば 鳴き声が
 源泉の においは独特 ゆでたまご
 けごんの滝 いっぱいいいたよ 岩つばめ
 日光は 大きな自然が いっぱいだ
 いろは坂 カーブが急で バスゆれる
 ましこやき 体験したら むずかしい
 鳥の声 自然にかこまれ すずしい風
 戦場ヶ原 大蛇とムカデの 争いあった
 日光は 自然がとても 美しい
 日光で 学んだことは 生かされる